



# 第33回小出記念日本語教育学会年次大会

2024年6月29日(土) 10時20分開会 オンライン開催

参加費：会員 無料 非会員 2,000円 申込締切：6月17日(月) 定員：400名

事前申込登録：会員の方はMLをご参照ください。 非会員の方は以下よりお申込みください。 [koide33th240629.peatix.com](https://koide33th240629.peatix.com)

◆ ◆ ◆ 講演 (10:30~12:20) ◆ ◆ ◆

## 「生成AIと言語教育は共存できるか」

【講師】高橋薫氏 創価大学 学士課程教育機構准教授 総合学習支援センター副センター長

【コメンテーター】保坂敏子氏 小出記念日本語教育学会理事 日本大学大学院 総合社会情報研究科教授

【要旨】生成AIの登場により教育現場は大きく揺さぶられている。生成AIの活用により、教員の業務軽減や学習者の学びを支援することが期待される一方、使い方を誤れば知の空洞化を招いてしまう危険性も孕んでいる。では、言語教育の現場で生成AIと共存することは可能なのだろうか。共存が可能であるとするならば、どのような活用方法があり、何に配慮する必要があるのだろうか。また、教師の役割はどのように変化するのだろうか。本講演では、実践者の視点から生成AIの教育利用を考える。

◆ ◆ ◆ お昼休憩 (12:20~13:20) ◆ ◆ ◆

### 口頭発表 第1会場

13:20~15:00

#### 日本語言語学クラスにおけるChatGPTの活用

– AI技術の有効性と課題 –

吉村由紀 (マサチューセッツ大学アマースト校)

#### 学習者はAI Chatbotサービスを活用した授業実践をどう受け止めたのか

– 台湾の大学における初級日本語会話授業から –

潘寧 (台湾大同大学) 菅田陽平 (北京第二外国語大学)

#### 非漢字圏日本語学習者の漢字語彙習得におけるタイピング練習の効果の検証

– 漢字語彙学習アプリ「Matcha」の開発 –

和田千明 (国際基督教大学大学院生)

15:10~16:50

#### 深い理解と協働を目指して

– 上級クラスでの音読劇実践と日本語教育への新たな展望 –

山本裕子 (愛知淑徳大学) 浅野享三 (元南山大学)

#### 多言語環境で育った継承日本語と第二言語の狭間にいる大学生の読解プロセスの観察

– 「発話思考法」を通して見える読解ストラテジーの特徴 –

藤本恭子 (国際基督教大学) 金山泰子 (同)

#### 秦日工業大学におけるタイ人日本語学習者の発話に関する問題点の研究

– 発話時の不安要素の観点から –

島田良幸 (大阪観光大学別科) 井上雅司 (秦日工業大学)

### 口頭発表 第2会場

13:20~15:00

#### 日本語学習者による [Adj+の+N] に対する認知言語学的アプローチ

角出凱紀 (京都大学大学院生)

#### 日本語インタビューテストにみられるメタ言語表現

– 韓国語母語話者のレベル別特徴に着目して –

西部由佳 (早稲田大学) 岩佐詩子 (桜美林大学) 奥村圭子 (山梨大学)  
金庭久美子 (目白大学) 坂井菜緒 (武蔵大学) 萩原孝恵 (山梨県立大学)

#### 介助のやり取りにおけるオノマトペの使用傾向の分析

– 介護職員に対する談話完成法から –

大場美和子 (昭和女子大学) 吉田輝美 (名古屋市立大学)

15:10~16:50

#### ほめに対する応答に用いられる「いや」に関する一考察

– 日本語母語話者と日本語学習者の相違に着目して –

彭津 (東京外国語大学大学院生)

#### 複数言語話者による発話の仲介はどのように行われるか

– 多人数会話の観察をもとに –

千石昂 (早稲田大学大学院生)

#### 留学生における日本人との友人形成に至る過程

– 複線径路・等至性モデリング (TEM) による考察 –

加藤万豊 (元日本大学大学院生)

### 口頭発表 第3会場

13:20~15:00

#### インドネシアにおける21世紀型スキル育成を目指した日本語授業の実態

– 中部ジャワ・バリの高校の調査から –

古内綾子 (明治大学)

#### 教師間の協働活動は教師をいかに変容させるか

– 報告会の語りから「教育観」に着目して –

松尾恵理沙 (東京国際大学) 狩野裕子 (同) 在國寺翔平 (同)

#### 「振り返り」を振り返る

– 日本語教育言説をめぐる探究的考察 –

高橋七緒 (アーヘン工科大学) 嶋津百代 (関西大学)

15:10~16:15

#### 日本語教育を専攻する学生は「市民性×日本語教育」をいかに捉えたか

– 東日本大震災の被災地でのワークショップ参加者へのインタビューから –

澤邊裕子 (東北大学) 早矢仕智子 (宮城学院女子大学)

#### 避難民を対象に日本語学習支援を行う実践者にとっての困難点と意識の変容

島田めぐみ (日本大学) 上林彰仁 (ザグレブ大学)

江崎由利子 (元日本大学大学院生) 遠藤さくら (同)

真保知子 (元日本大学大学院生) 羽野美佳 (同)

牧久美子 (名古屋大学日本法教育研究センター) 松尾恵理沙 (東京国際大学)

山下志織 (元日本大学大学院生) 保坂敏子 (日本大学)

